

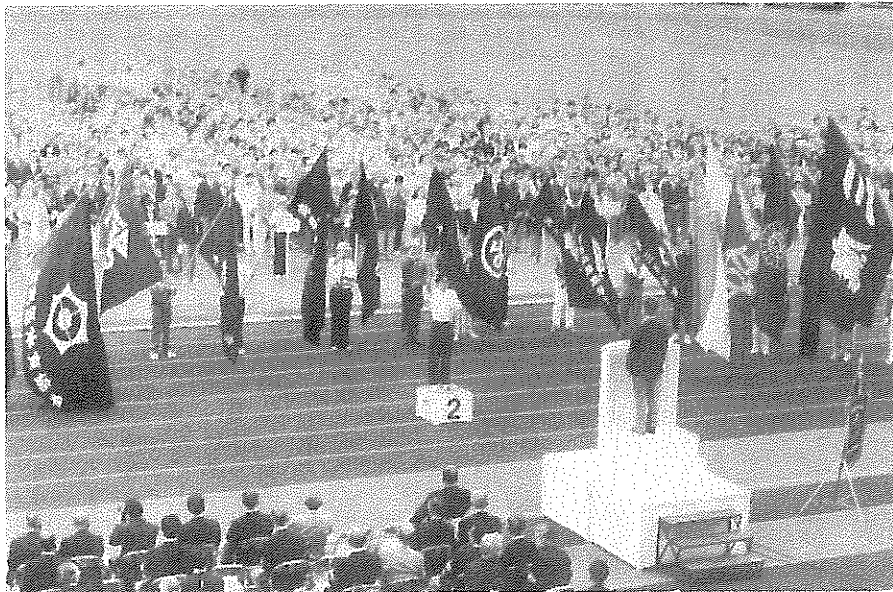
練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第42号

発行 昭和63年8月1日



第四十一回東京都民体育大会

女子総合 第三位入賞

高松宮妃殿下より栄ある
賞状授与される

第四十一回都民体育大会は、夏季(水泳)冬季(スキー)につづいて五月二十日より春季二十六競技が二週間にわたり行われ、練馬区は男子二十一競技女子十競技に出場した。

総合開会式は駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場に二十三区二十九郡市の代表三〇〇〇人各々の団旗を先頭に入場行進により開始され、練馬区は天野理事長を団長とし、以下五〇名が二十番目に堂々の行進を行った。

大会々長鈴木俊一知事の挨拶、男女総合優勝杯の返還、各種目の優勝杯の返還、選手宣誓が行われた。各競技は二十日より熱戦の火ぶたが切られ、練馬区は各種目に善戦健闘、男子は一点差の総合九位、女子は水泳、陸上、テニス、バドが活躍、得点し総合三位に入賞した。

◎男子総合得点

水泳	五 点
陸上	八 点
バスケット	五・五 点
サッカー	一〇 点
バレー	五・五 点
柔道	五・五 点
クレー	七 点
ライフル	五 点
◎女子総合得点	三位
水泳	一三 点

陸上	九 点
テニス	一〇 点
バドミントン	五・五 点
種目別成績	
◎陸上競技	
五月二十二日	
駒沢総合運動場陸上競技場	
男子総合	二九 点 四位
女子総合	三二 点 三位
一般男子一〇〇米	
一位 吉田 隆 十一秒二	
一般男子一〇〇〇米リレー	
六位 笹川、林、吉田、松浦 二分十秒九	
一般男子走高跳	
四位 山内 一重 一米七五	
教員男子一〇〇米	
二位 磯部 隆之 十一秒七	
六位 宮野 朗 十一秒九	
教員男子一五〇〇米	
二位 大木 孝 四分二五秒五	
教員男子四×一〇〇米リレー	
一位 大石、宮野、原間、磯部 四四秒七	
一般女子一〇〇米	
二位 石島 照子 十三秒四	
一般女子四×一〇〇米リレー	
三位 山地、前川、本橋、石島 五七秒一	
一般女子走行巾跳	
一位 本橋 郁子 四米八一	
六位 前川三輪子 四米四七	
一般女砲丸投	
二位 杉村 淑美 九米一一	
六月五日大井埠頭コースで行われ	

た駅伝競走は十八位と振わなかった。

●バスケットボール

五月二十二日 駒沢球技場

五月二十八日 夢の島体育館

五月二十九日 調布市体育館

〈男子〉

第一回戦 78-60 台東区

第二回戦 77-54 港区

第三回戦 71-72 小平市

〈女子〉

第一回戦 34-64 港区

今年こそ優勝を意気さかんでいたが、準々決勝の日、主力四選手が都合で出場できず一点差で涙をのんだ。残念でした。女子は一回戦で優勝したチームと当って実力の差はいかんともできなかった。

安藤幹男

●サッカー

五月二十二日 駒沢第二球技場

五月二十八日 旧関東村調布基地跡

五月二十九日 駒沢第二球技場

六月 四日 駒沢第二球技場

六月 五日 駒沢第二球技場

練馬 3-2 調布市

練馬 5-0 足立区

練馬 0-0 杉並区

練馬 0-0 昭島市

練馬 0-2 八王子市

おしんも決勝で負け第二位でした。 鷺谷尚昭

●バレーボール

五月二十九日

〈男子〉(九輪会)

練馬 2-1 青梅市

練馬 2-0 八王子市

練馬 0-2 千代田区

〈女子〉(春日クラブ)

練馬 2-0 文京区

練馬 0-2 青梅市

●軟式庭球

五月二十二日、二十九日

有明テニスの森コート

練馬 4-1 江戸川区

練馬 2-3

〈女子〉

練馬 2-1 東久留米市

練馬 3-0 北区

練馬 1-2 墨田区

●バドミントン

五月二十九日、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

〈男子〉

練馬 1-2 中野区

練馬 2-1 墨田区

練馬 2-1 三鷹市

練馬 1-2 文京区

男子は健闘むなしく一回戦で姿を消してしまいました。女子の三回戦三勝では、若手の力が大いに発揮され、ベスト八に進出することが出来ました。今年も協会の協力を得まして合同練習の機会がもうけられ、技術の向上はもう一人、個人競技に欠けがちなチームワークの問題も一段と強化されたことは来年の大会に大きな期待が

もてそうです。

芳賀洋子

●弓道

五月二十九日

明治神宮大道場

練習中の成果が発揮出来ず予戦を通過することができなかった。

五月二十九日

新宿スポーツセンター

前年度優勝の品川区と一回戦で当り、先鋒、次鋒と勝ちあわやと思われたが惜敗、今年も品川区が優勝した。実力的には紙一重の差で組合せによつては上位入賞も可能と思われる。

五月二十九日

森野符公榜

五月二十九日

江戸川スポーツセンター

練馬 3-2 府中市

練馬 1-3 三鷹市

〈女子〉

練馬 3-0 秋川市

練馬 3-2 葛飾区

練馬 0-3 大田区

●卓球

五月二十九日

大井埠頭中央海浜公園野球場

東京だけでなく全国的に有名な東芝府中チームを相手に善戦健闘、2対1で惜しくも5回雨のため、コールドゲームとなり敗れた。し

●剣道

五月二十九日

千葉県成田射撃場

参加 三十八団体

総合 五位

アーチェリー

五月二十九日

駒沢公園第一球技場

〈男子〉(二十八チーム)

十九位 一、六四五点

〈女子〉(十五チーム)

六位 一、六三三点

午後夕立があつて多少影響が出たがまづまづの天候で順当な成績を挙げることが出来た。技術レベルが年々向上して行くので若手の選手層が厚いことが上位進出の条件になりつつある様である。後半戦でややスタミナ不足の感があつたのは反省したい。

強化練習なども前半秋には準備する位一層の努力を必要とする痛感する。

●空手道

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

かし、東芝府中の選手からも一度東京中村橋俱樂部と対戦したいと申し入れがあった。 中村伸治

●クレール射撃

五月二十九日

千葉県成田射撃場

参加 三十八団体

総合 五位

アーチェリー

五月二十九日

駒沢公園第一球技場

〈男子〉(二十八チーム)

十九位 一、六四五点

〈女子〉(十五チーム)

六位 一、六三三点

午後夕立があつて多少影響が出たがまづまづの天候で順当な成績を挙げることが出来た。技術レベルが年々向上して行くので若手の選手層が厚いことが上位進出の条件になりつつある様である。後半戦でややスタミナ不足の感があつたのは反省したい。

強化練習なども前半秋には準備する位一層の努力を必要とする痛感する。

●空手道

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

五月二十二日

駒沢総合運動場体育館

昨年は堂々三位に入賞したが、今年には三回戦で、善戦惜敗した。

●自転車

清瀬支店	Tel 0424-92-5415
氷川台支店	Tel 937-0411
豊玉支店	Tel 993-3281
新座支店	Tel 0484-79-1183
大泉南口支店	Tel 978-2821
富士見台支店	Tel 825-4431

共栄信用金庫

江古田支店	Tel 993-7611
北町支店	Tel 931-0131
鷺宮支店	Tel 339-2221
大泉支店	Tel 921-1211
保谷支店	Tel 0424-21-4111
蓮根支店	Tel 960-4271

本店営業部
Tel 993-4311 (代表)

立川競輪場

練馬区 優勝 七四点

●競争車 一〇〇〇米

タイムトライアル

一位 北見 裕史

三位 田神 明彦

●競争車 ミニスタンド

アウトレース

一位 白井 崇則

二位 田神 明彦

三位 梨木 幹郎

●競争車 ポイントレース

二位 針ヶ谷 健

●実用車 十九才以下の部

八〇〇米速度競走

二位 鈴木 貴志

一、二〇〇米速度競走

一位 鈴木 貴志

●実用車 二〇才〜二十九才の部

八〇〇米速度競走

一位 西尾 優

一、二〇〇米速度競走

一位 西尾 優

今年も優勝した。通算八回目をして五連勝であるといつと、いつも簡単に優勝しているように見えるが、内面はひどく心配しつつつけているのである。今年はいくつかのチームというか、競技会が目押しにある重復する始末である。したがって競技会に参加する選手役員にしても毎日曜は家にいない結果になりたまたま家にいるのがおかしい位の今日此頃である。国際サイクルロードレースがあり一部の選手は各セクションの代表として参加している。そういう状態の中で実施された競技会である。競技はやって見なければわからない。最初の得点競走千米タイムトライアルで二十二点中十五点を獲得したときに初めていけると思った。この先制攻撃によりチーム内が盛り上がり、あとは表彰状の文書どおり協力一致よく努力した結果となった。優勝はしようと思ってもなかなか出来るものではない。よって優勝できる時は何回でも優勝を続けていきたい。

岸記念体育会館講堂

練馬 2-10 大田区

練馬 1-11 中野区

(結果、本数勝で中野区進出)

総合五位入賞する。

●フェンシング

五月二十二日、二十九日

(財)ブルーシー&グリーン

ランド財団体育館

東京厚生年金スポーツセンター

1体育館

男子フルール、女子フルール、山口健選手、松島悦子選手共に準々決勝まで進出 惜敗した。

練馬区としては初めての大会参加である。

白井 滋

●銃剣道

五月二十九日

台東区立リバーサイドスポーツセンター

参加人員 一五五名

予選三位にて決勝進出ならず

敗退

●ローラースケート

五月二十四日〜三十一日

●ホッケー (優勝)

練馬 7-11 江東区

練馬 10-10 世田谷区

練馬 3-12 大田区

練馬 10-14 文京区

●スピード

転倒棄権

●リレー

四位

●なぎなた

六月五日

●柔道

日時 五月二十九日

場所 講道館

選抜予選会で精鋭を選抜し、優勝をめざし、各段別選手奮戦したが、ベスト八、総合五位にとどまった

来年こそ過去の栄光をめざし、鍛錬したい。

佐久間和男

●ライフル射撃

日時 五月二十九日

場所 朝霞ライフル射撃場

参加区都市 二十九

総合 七位

●馬術

日時 五月二十一日

場所 JRA 馬事公苑

三十地区参加中 十三位

体協・幹部研修会

日時 六月十一日

午後三時集合

場所 入間市営入間グリーンコート

参加 五十名

開会 午後三時三十分

本年度研修会のテーマについては第二回理事会において決定された

「本協創立四十周年記念事業について」分科会として三部門にわか

れて研修した。

一、式典部会(奥田、本間)

高田、塩田、上原、内藤、本間、古尾谷、大茂、鳥野、佐藤(相)、木藤、山長、本橋、土屋、福井

日本電信電話株式会社

練馬電報電話局

練馬区豊玉北5-24

永野重明

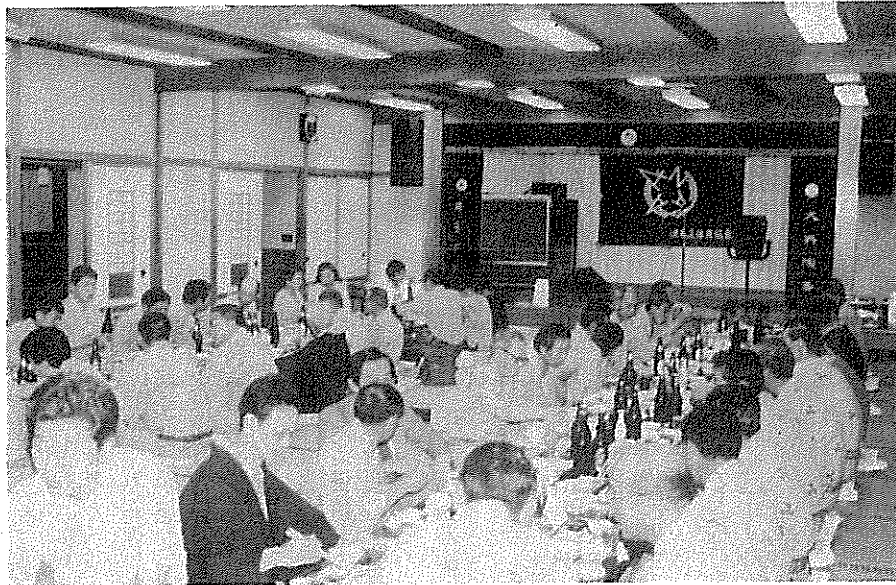
TEL 994-9002

田口合金鑄造所

田口留五郎

練馬区旭丘2-44

TEL 957-1462



幹部研修会・懇親会

二、基金部会(天野、松井)
 安藤、森野、広瀬、杉崎、長谷川、富田、江口、榎本、村井、石井、佐々木、鈴木、高橋、真田、山田、東、高野、伏見

三、記念誌部会(野口、藤井)
 中沢、野沢、田中、寺崎、加藤、今来、石川、荒井、徳山、大沢、吉沢、佐藤

各部会共熱心に討議し、四時四〇分頃終了、六時より懇親会に入り、

ご多忙中の岩波区長、下田教育長、加藤社会体育課長が出席、御挨拶を戴き、奥山会長とともに大いに懇談をし、翌朝、朝食後各分科会

のまとめの報告をして解散した。有意義な研修会であった。(藤井)

第七回練馬区スキー選手権大会

日時 四月九日
 場所 六日町ミニスキ場
 主催 練馬区スキー協会
 共催 練馬区体育協会

- ・男子五部
 - 一位 柳田 彰 三七秒一八
 - 二位 平田 英雄 三七秒八〇
 - 三位 平田登志郎 三八秒三三
- ・男子四部
 - 一位 安藤 明 三三秒七〇
 - 二位 杉崎寿美男 三三秒一〇
 - 三位 五十嵐 尚 三四秒三九
- ・男子三部
 - 一位 加辺 近司 三二秒一六
 - 二位 藤井 則雄 三二秒八〇
 - 三位 柴田 博 三二秒九〇
- ・男子二部
 - 一位 斉藤 恒雄 三二秒一〇
 - 二位 橋本 定重 三二秒二〇
 - 三位 宮崎 浩 三二秒七九
- ・男子一部
 - 一位 田中 明彦 三三秒二〇
 - 二位 上原 勉 三五秒六八
 - 三位 西田 武央 三七秒四〇
- ・女子五部
 - 一位 森川 璋子 五五秒一〇

- ・女子三部
 - 一位 大津 靖子 三六秒六〇
 - 二位 上田 栄子 三九秒八〇
 - 三位 末次 邦江 四一秒三〇
- ・女子二部
 - 一位 鯉野 綾子 三八秒五〇
 - 二位 加藤 尚代 三八秒九八
 - 三位 大矢偉津子 三九秒〇〇
- ・女子一部
 - 一位 小宮 陽子 三八秒二〇
 - 二位 竹村 菜子 四一秒六五
 - 三位 石川 路子 四七秒六五

第七回少年少女
 スポーツフェスティバル

四月二十九日(天皇誕生日)
 中大ランド跡地
 主催 練馬区教育委員会
 練馬区体育協会
 主管 練馬区スポーツ少年団本部

子供達の期待を胸に準備万端整え待ちにまいった日、相いにくく天気予報は降水率八〇%、九〇%、しかし、朝六時の空模様をみて、実施にふみきり関係役員も七時には全員集合し準備に入る。八時頃にな

株式会社 埼玉銀行

石神井支店

練馬区石神井 3-25-15

TEL 996-0641

池袋信用組合練馬支店

練馬区豊玉上 2-21

TEL 993-7311~4

つて「ボツボツ」降り出し、又やんだりしてたが、受付を開始、参加賞の配布、小供達が元気に続々と集まり、二〇〇〇人を超えた。主催者並び来賓も勢揃したので、九時開会式を挙行。

- ・開会宣言 加藤社会体育課長
- ・区旗、体育旗、スポ少旗入場
- ・挨拶 下田教育長

奥山体協会長
奥田スポ少本部長

吉沢実行委員よりフェスティバルの内容説明があり、開会式を終了各コーナーに散ったとたん、激しい雨。またたく間にグラウンド一帯が水たまりになった。

子供達が風邪でも引かれたらたいへんと、やむをえず、加藤社会体育課長から中止が宣言された。

**創立三十五周年記念
剣道大会**

日時 五月十五日 九時
場所 区立総合体育館
主催 練馬区剣道連盟
後援 練馬区体育協会
参加者 選手 八三〇名
招待選手 三〇〇名
役員 一〇〇名

◎団体戦
・少年の部
優勝 東松館
準優勝 練一剣友会
三位 大泉剣児会

三位 練馬北町
一般の部

優勝 練馬剣友会
準優勝 石神井剣友会
三位 東大泉剣友会
三位 先武会

◎個人戦

・小学三・四年の部

優勝 田中 幸子 橋戸
準優勝 大和 道介 南町
三位 柴田 靖久 南町
三位 酒見 匠 剣真会

・小学五・六年の部

優勝 海野 洋 東松館
準優勝 柏原 寛 浩心館
三位 糸井 雄二 南町
三位 本嶋 幸二 南田中

・中学の部

優勝 岡田 幸治 東松館
準優勝 藤田 正幸 東松館
三位 大林 大 東松館
三位 阿部 貴之 浩心館

・高校の部

優勝 原 友晶 東松館
準優勝 伊東 健司 東大泉
三位 山本 礼 練馬
三位 藤田 浩幸 剣真会

・家庭婦人

優勝 大橋 由美 丸山
準優勝 荒岡 清子 大三
三位 吉田 桃子 橋戸
三位 田原 良子 練武会

・三段以下の部

優勝 中園 賢一 大泉剣
準優勝 熊倉 寿和 日大芸

三位 大神田雅彦 南町
三位 吉田 一徳 練馬

・四・五段の部
優勝 長沢 乾夫 石東富士
準優勝 松本 健 練馬
三位 坂口 耕史 橋戸
三位 田子 修二 練馬

◎二部

優勝 小林・福室(光和)
準優勝 鈴木・横尾(エーデル)
三位 桑・高田(イーグル)
三位 塚原・寺本(イーグル)

◎三部一組

優勝 野本・黒沢(アイリス)
準優勝 斉藤・高松(エーデル)
三位 西・榎本(アイリス)
三位 森川・井端(イーグル)

◎三部二組

優勝 古見・大沢(羽球会)
準優勝 落合・池田(サンクス)
三位 新明・福井(まゆみ)
三位 大西・石渡(秋羽)

◎三部チャンピオン戦

優勝 野本・黒沢(アイリス)

**練馬区家庭婦人
バドミントン大会**

日時 六月一日、八日
場所 区立総合体育館
主催 練馬区教育委員会
練馬区体育協会
主管 練馬区バドミントン協会
練馬区家庭婦人バドミントン運営委員会

◎一部
優勝 塩沢・滉美(練馬)
準優勝 林・藤木(イーグル)
三位 小泉・伊丹(イーグル)

三位 明石・鈴木(秋羽)

優勝 小林・福室(光和)
準優勝 鈴木・横尾(エーデル)
三位 桑・高田(イーグル)
三位 塚原・寺本(イーグル)

◎三部一組

優勝 野本・黒沢(アイリス)
準優勝 斉藤・高松(エーデル)
三位 西・榎本(アイリス)
三位 森川・井端(イーグル)

◎三部二組

優勝 古見・大沢(羽球会)
準優勝 落合・池田(サンクス)
三位 新明・福井(まゆみ)
三位 大西・石渡(秋羽)

◎三部チャンピオン戦

優勝 野本・黒沢(アイリス)

**第九回練馬区
ゲートボール大会**

日時 五月十七日 予選
・十九日 予選
・二〇日 決勝

場所 中大グラウンド跡地
主催 練馬区ゲートボール協会
主管 実行委員会
後援 練馬区
練馬区教育委員会
練馬区体育協会
朝日新聞東京本社
東京都ゲートボール連合会
練馬区老人クラブ連合会

<p>田中緑化土木株式会社 社長 田中利夫</p> <p>練馬区石神井台 8-22-8 ☎ 921-4148</p>	<p>株式会社 市川造園土木 代表取締役 市川金次郎</p> <p>練馬区大泉学園町 8-18-10 ☎ 925-2323</p>
---	--

練馬新聞社
練馬経済新聞社

協賛 練馬区町会連合会

参加チーム 一二三チーム

優勝 北見なかよし会

準優勝 眞井東福寿会

三位 和光クラブA

四位 中村寿会C

五位 エスカルゴ

**第二十一回家庭婦人
バレーボール大会**

日時 六月十四、十九日、
二十一日、二十八日

場所 区立総合体育館

主催 練馬区教育委員会
練馬区体育協会

主管 練馬区バレーボール連盟
家庭婦人バレーボール協
議会

◎クラブの部(四十九チーム)

優勝 KVC

二位 NKC

三位 マスカット

三位 芙蓉

◎PTAの部(二十一チーム)

優勝 桜小

二位 下石小

三位 大東小

三位 明二小

尚練馬区教育委員会より永年の功績を讃え五〇才以上の者及び団体に対し、表彰状を授与した。

一、個人表彰 二十九名
一、団体表彰 六三小同好会

**第三十二回城北五区
親善剣道大会**

日時 六月十九日

場所 豊島区立豊島体育館

主催 城北五区教育委員会
城北五区剣道連盟
城北五区体育協会

主管 豊島区剣道連盟

優勝 豊島区

二位 板橋区

三位 荒川区

四位 練馬区

五位 北区

和気あいあいの内に、整然として実施された。さすがに各区の代表する選手ばかりで、厳しい好試合が展開された。中学三位、高校二位、女子二位、一般五位、他の大会に選手が出場するため変更があったクラスもあり、まあまあ成績でした。来年は練馬区が当番区ですので、優勝をねらって選手の育成に努めたいと思います。

森野

**第三十七回城北五区
親善柔道大会**

日時 六月五日

場所 練馬区立総合体育館

主催 城北五区教育委員会

城北五区柔道会
城北五区体育協会

主管 練馬区柔道会

◎青年の部

優勝 練馬区

二位 荒川区

◎少年の部

優勝 北区

二位 練馬区

主管区として開会式には岩波練馬区長、楠区議会議長、下田教育長、奥山体育協会会長より力強い挨拶があり、各区とも優れた選手の皆さんが、広い「タタミ」の上で技を競い合い熱戦が展開された。

佐久間

**第二十一回
会長杯争奪戦
バドミントン大会**

日時 六月二十六日
七月 五日

場所 区立総合体育館

主催 練馬区バドミントン協会

後援 練馬区教育委員会
練馬区体育協会

協賛 ヨネックス株式会社

◎女子二部(復)

優勝 合田、荒木 エーデル・ピュア

準優勝 春日、古内 春日フット

三位 菊地、坂田 エーデル

三位 塩沢、林 練馬ク・ア

三位 塩沢、林 練馬ク・ア

三位 塩沢、林 練馬ク・ア

◎女子二部(復)

優勝 竹内、岩村 練馬ク

準優勝 斎藤、野本 アイリス

三位 相吉、松下 練馬ク

三位 芳賀、新田 練馬ク

◎男子一部(単)

優勝 喜多 練馬ク

準優勝 飯野 練馬ク

三位 新田 春日

三位 小林 春日

◎男子一部(復)

優勝 喜多・飯野 練馬ク

準優勝 仲田・星野 ウイングス・アローズ

三位 小林・等々力 春日

三位 新田・千葉 春日

◎男子二部(単)

優勝 遠藤 埼玉富士見OB

準優勝 西川 埼玉富士見OB

三位 久我 フットフォルツ

◎男子二部(復)

優勝 吉川・久露 春日

準優勝 新井・宮本 埼玉富士見

三位 田中・遠藤 埼玉富士見

三位 日高・岡野 シーガルス



アラブ造園株式会社
社長 高橋 一 輔
練馬区高松 6-2-18
☎ 997-2108

株式会社 大和ガーデン
社長 伊藤 敏 雄
練馬区豊玉北 2-17
☎ 993-5221

第四十一回練馬区民大会

厳肅盛會に開幕

二十九競技団体集う



挨拶する名誉会長 岩波会長

七月十日、第四十一回区民体育大会開会式は、区立総合体育館主競技場において開催された。午前十時 開会通告

(本間体協副理事長)

行進曲に合せ選手団の入場が始まり、国旗、区旗、体協旗、表彰団を先頭に二十九団体代表選手七五〇名の行進が整然と行われた。特に最後に本年度加盟の馬術連盟の乗馬服の姿の行進は凛々しく目をした。君が代吹奏の内に国旗、区旗、体協旗、掲揚

開会宣言 大会副会長

加藤照夫次長

開会挨拶 大会会長

下田雄雄教育長

挨拶

奥山剛男体育協会会長

来賓祝辞

名譽顧問 岩波三郎練馬区長

来賓祝辞

榑直正区議会議長

選手宣誓

少林寺拳法連盟 糸崎義真選手

表彰 体育協会賞

優秀選手 十六名

優秀団体 七団体

閉式通告 大会委員長

加藤守康社会体育課長

全選手団がスタンド並にフロアの二面に移動し、エキシビジョンを観覧、練馬区少林寺拳法連盟眞田理事長の指導により、迫力ある

すばらしい演技の披露、特に東大少林寺拳法部の協演に全員の拍手がなりびびいた。

午前十一時三十分 選手団退場して終了した。

昭和六十三年年度体育協会賞受表彰者

◎団体

区自転車連盟 第四〇回都民体育大会自転車競技 優勝

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会水泳競技 優勝

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

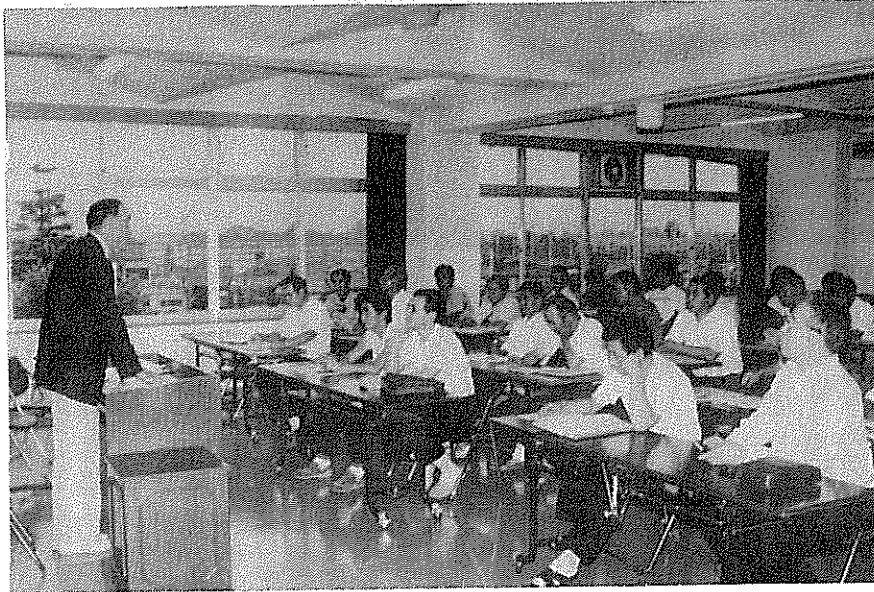
区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

区水泳連盟 第四十一回都民体育大会女子二〇〇米メドレー

<p>巢鴨信用金庫 江古田支店 練馬区旭丘1-55 ☎ 951-1121</p>	<p>中央信用金庫 江古田支店 練馬区旭丘1-27 ☎ 952-1236</p>
--	--

- ・アンドアウトレース 優勝
- ・西尾 優
- ・都民体育大会自転車競技二〇才〜二九才の部 八〇〇米・二二〇米速度競技 優勝
- ・北見裕史
- ・都民体育大会自転車競技一〇〇米タイムトライアル優勝
- ・荒木賢治
- ・第三十一回全国銃剣道大会 優勝
- ・篠原庸雄
- ・全日本マスターズ陸上競技大会四〇才代八〇〇米競走優勝
- ・本橋郁子
- ・都民体育大会陸上競技大会一般女子走り巾跳び 優勝
- ・飯田彰夫
- ・都民体育大会水泳競技大会一〇〇米自由型 優勝
- ・伊勢多恵美
- ・都民体育大会水泳競技大会女子五〇米バタフライ・五〇米背泳ぎ 優勝
- ・山田裕子
- ・第七回軟式庭球東京大会小学生の部 優勝 第四回全日本軟式庭球大会東京代表
- ・気仙沼麻里
- ・第七回軟式庭球東京大会小学生の部 優勝 第四回全日本軟式庭球大会東京代表
- ・吉本貞夫
- ・東京都軟式庭球選手権大会 壮年一部 優勝



スポーツ少年団指導者講演会

- ・浜田俊介
- ・東京都軟式庭球選手権大会 壮年一部 優勝
- ・平野一男
- ・東日本軟式庭球選手権大会 壮年二部 優勝
- ・第三八回関東軟式庭球選手権大会 壮年二部 優勝
- ・田辺陽子

第十回全日本体重別七二キロ級選手権大会及福岡女子国際柔道大会無差別級 優勝
ソウルオリンピック日本代表いよいよパレーボール競技より昭和六十四年三月に亘って全競技が次々に開始される。
選手の方々の健康を祈ります。

東京都
スポーツ少年団

認定指導員

養成講習会

主催 東京都体育協会
主幹 東京都スポーツ少年団
主管 練馬区体育協会
協力 練馬区スポーツ少年団
連絡協議会
後援 練馬区教育委員会
期日 五月十四日、七月九日
場所 練馬区立教育センター
本認定指導員養成講習会は財団法人日本体育協会の設ける指導者制度の一環として、スポーツ少年団の育成・指導にあたる指導者の資質と指導力の向上をはかり、組織的指導者体制の確立をはかるため「日本スポーツ少年団指導者制度」を定め、指導者の資質の向上をはかるために指導員養成講習会を設け、資格を登録認定するのであります。又この講習会は地域において単位団の育成・指導にあたる指導者を対象に日本スポーツ少年団と都道府県スポーツ少年団が共催して行う講習会で参加者は市区町村スポーツ少年団から推薦されたもので、講習会の内容は単位団の指導、育成に必要な課目・六単位十四時間、全テーマを通じた研究協議、実技講習、実践発表等の定

<p>ピーシー理化工業株式会社 長谷川 英 明 練馬区豊玉北 2 - 5 ☎ 948-5160</p>	<p>株式会社 太陽徽章製作所 秋 山 佳 次 千代田区外神田 2 - 1 - 15 ☎ 255-2701</p>
---	---

められたカリキュラムにより実施する。

このように規定されており、東京都スポーツ少年団認定指導員講習会も従来講習期間が二日間にて実施しているため、練馬区スポーツ少年団傘下の指導者の皆さんも参加したい意欲もなかなか実現しない現状でありましたので、奥田練馬区スポーツ少年団本部長が城北五区連絡協議会の協力をいただき、特に豊島区体育協会前田理事長の御指導ご配慮を戴き、東京都体育協会浜中専務理事の御高配、御指示をもとに今回の認定指導員養成講習会が、練馬区で次のような日程により開催することができました。ありがとうございました。

講習会カリキュラムと講師陣
一、五月十四日

スポーツ少年団育成の意義と原則
日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員 山岸二三夫先生

二、五月十九日
単位スポーツ少年団とスポーツ少年団組織
東京都スポーツ少年団名誉委員 入江雅男 先生

三、五月二十八日
少年期の特性
日本体育協会公認スポーツドクター

四、六月四日
有賀 徹 先生

スポーツ少年団活動と少年スポーツの指導
東京都スポーツ少年団常任委員 古槻武一 先生

五、六月十六日
安全のための方策
東京都スポーツ少年団常任委員 梅垣条治 先生

六、六月二十四日
スポーツ少年団体力テスト講義
東京都スポーツ少年団名誉委員 吉田都男 先生

七、七月二日
スポーツ少年団体力テスト実技
東京都スポーツ少年団指導者協議会運営委員 三浦隆一 先生

八、七月九日
これからのスポーツ指導者
(前)練馬区医師会会長 練馬区スポーツ相談員 松崎彰士 先生

講習会受講者六十四名は熱心に各講義に耳をかたむけた受講をむねをえず欠席された者を除く五十数名の合格者予定者に対し、東京都体育協会を經由し指導者としての資格認定書が交付される。受講者の皆さんお疲れさまでした。

なお、本講習会の実施にあたり東京都体育協会スポーツ少年団担当の長坂さん、並びに練馬区スポーツ少年団事務担当の高橋管理係長のご尽力に対し心からお礼と感謝を申し上げます。

天野

北京～西安～桂林～上海

中国四〇〇〇kmの旅

中国体育総合・招請

野口嘉郎

今回はアジア連合会長として、中央委員会開催のため、まず北京市に入りました。五回目の訪中ですが、七年前の北京市は自動車は少なく、自販車の波でしたが、今では自動車も列をつくり、道路区分が完全に出来、近代都市に大きく変わっております。住宅は高層化道路は立体化されており、激激な発展を物語っております。

その中で少しも変わりぬものは「天安门」と「故宮」の偉容と云えましよう。映画「ラストエンペラー」で世界にその名を知らしめた紫禁城(故宮博物館)です。そして「長城に到らざれば人に非ず」と云われておる、万里の長城、この二つの勇姿でしょう。

しかし、かつては三時間かかった行程も立派な四車線道路の完成により短縮されました。その反面、訪れる人の大巾増加により入るにも長蛇の列、城壁上も人又人の大混雑で逆効果となっているようです。公式日程終了後の我々(私と韓国代表三名)の行動については「中

国体育総合」の好意で十五日間の全行程に通訳の陳君が同行してくれたので何一つ心配もありませんでした。

北京から空路二時間、五月二十七日深夜に中国最古の都「西安」に入りました。西安は紀元前の秦から唐に到る約二〇〇〇年の中国の都があった「長安」です。周幽三十六年の城壁に囲まれた長安城は今尚、そのまま立派に残っています。又シルクロードの始発点でもあり、有名な「敦煌」につながっています。

長く変化に富んだ中国の歴史の中で「秦の始皇帝、揚貴姫」の名前は私も記憶しております。その遺跡として「華清池」「慶宮」が立派に残っております。慶宮跡は今日興慶宮園として公園になっています。その一隅に、唐の時代遺唐使としてここ長安に渡った「阿部仲麻呂」が遠く日本をしのんで歌った「望郷詩」で、百人一首の一つとして有名な「天の原ふりさけみれば春日なる……」の詩が刻ま

<p>スワロースポーツ 練馬区桜台 4-30-11 岡村ビル 103号 矢野直正 ☎ 994-5674</p>	<p>アサヒ弓具工業株式会社 豊島区南大塚 3-23-3 小沼英治 ☎ 986-2301</p>	<p>有限会社 千草屋 練馬区桜台 5-11-1 竹原辰夫 ☎ 991-4007</p>	<p>株式会社 第一勧銀 練馬平和台支店 練馬区早宮 2-17-43 ☎ 932-8211</p>
---	--	--	---

れた詩石もありました。

又、世界を驚かせた地下の大軍団「丘馬備」の一号坑の発掘、間口七二米、奥行二三〇米の巨大なドームに収められ博物館として一般に公開されています。二、三号坑は未発掘、隣にある秦の始皇帝陵と共に解明されたのはその一部であり、無限の歴史はまだ地下に眠っていると言えます。

名僧空海の学んだ青蓮寺、三蔵法師で有名な大雁塔等見る所はあまりにも多々三日間の日程ではその

全てを見ることは出来ませんでした。

完全に近い姿で残る明代の城壁に立った時「長安城壁マラソン」の計画のあることを聞き、世界に比のないイベントとして実現してほしいものと思いました。

西安から空路二時間で次の目的地桂林に入りました。

桂林、中国甲山水

これは桂林の風景は中国一と云う意味だそうです。これも又見る所はたくさんありますが、ニョッキ

ト地上に突き出た奇景の山々、これはカルスト地形でその昔は海中にあり、地殻変動で隆起し世界に類のない奇観となったと云われています。この全体を一日コースで眺める「漓江の川下り」が最高です。朝九時に出航、中食をほさんで午後三時までの六時間、右に左に変化するこの山水の美しさをゆっくり味わうものです。

天候にも恵まれ、北京からの陳さんに加えて地元体育会の周さんがガイド役です。漓江下りを乗

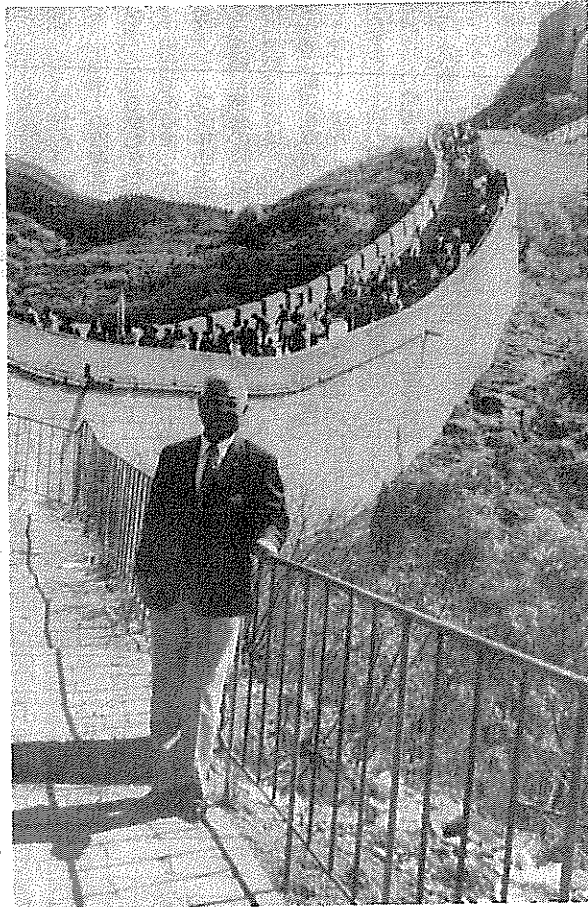
しました。しかしその後大きな問題がもたらされました。それは桂林から上海に向う航空券がとれず、汽車で三十六時間の地上の旅となったことです。

観光地「桂林」は日本人とアメリカ人の観光客であふれており数少い飛行機は団体によってほとんど占められている状況でした。

六月二日夕方桂林発、三日として四日朝六時無事上海駅につきました。生れて初めての長距離(二千km)長時間の新記録の体験でした。一等車、四人部屋とは云え快適なものではありませんでした。

多くの友人と上海で再会出来、上海体育会あけての歓迎は最後をもり上げてくれました。

来年秋の「第三回アジアローラースケート総合選手権大会」は果して上海、か、杭州、か、青島、か多くの楽しみと希望と再会を残して六月六日帰国いたしました。



万里の長城にて

発行 練馬区体育協会

練馬区谷原一ノ七ノ五

区立総合体育館内

TEL 九九五二二八〇七

代表 奥山 則男

編集 野口 嘉郎

天野 文男

印刷 工芸社

株式会社 和光ホームサービス

練馬区関町東1-27-1

前原進英

☎ 920-6559

株式会社 名 都

練馬区大泉学園町6-19-1

加藤正和

☎ 925-0234